

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名 消防団管理システム導入事業

自治体名

滋賀県米原市

消防団名

米原市消防団

1 事業の目的

災害対応体制の強化、連絡手段のデジタル化および庶務負担の軽減、コミュニケーションの活発化を目的とします。

2 事業内容

本市消防団に消防団管理アプリを導入します。

アプリの導入により、災害時における消防団員の円滑な出動および情報共有体制を確立します。

併せて、従来、紙で求めていた出動報告等をアプリ上で完結させることで消防団員の負担軽減を図ります。

また、アプリ上のチャット等の機能を利用することで、消防団員相互のコミュニケーションを活発化させ、組織力を強化します。

3 事業成果

①災害対応体制の強化

火災発生時、参集が必要な消防団員の端末からアラームが鳴り、消防団管理アプリで出動可否を選択することで、消防団の参集を効率的に行うことができました。

②連絡手段のデジタル化および庶務負担の軽減

訓練や火災等で団員が出動した際には、出動報告書の記入と事務局への提出を求めていましたが、アプリ上で出動報告が可能となったため、団員の庶務負担の軽減が図れました。

③コミュニケーションの活発化

チャット等の機能を各消防団員が利用できるので、消防団員相互のコミュニケーションを活発に行うことができました。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
登録率	%	100	77	
研修会	回	1	2	
ペーパーレス	枚	3, 500	13, 371	

5 その他参考情報

